



## <CAM ベトナム・リサーチ・レポート>

2019 年 4 月 24 日

### 最高指導者グエン・フー・チョン書記長兼国家主席の体調について

最高指導者グエン・フー・チョン共産党書記長兼国家主席の体調不良が伝えられている。在ハノイの当社グループ調査会社 JVRC から同氏が脳血管系疾患により入院したとの報告があった。同氏は 75 歳と高齢であることもあり、近時退任される可能性もある。JVRC 社長レー・テー・ビンによると、現地では後任について現首相のグエン・スアン・フック氏（1954 年生まれ）、前副首相・教育訓練相（1953 年生まれ）、現ホーチミン市の共産党支部長のグエン・ティエン・ニャン氏の名が挙げられているとのこと。いずれも親米で知られる人々であり、今後もベトナムの経済開放政策は維持発展されていくものと見込まれている。

共産党書記長：グエン・フー・チョン：(1944 年生まれ)	} 兼務 ⇒ 体調不良
国家主席：グエン・フー・チョン：上記同様	
首相：グエン・スアン・フック：(1954 年生まれ)	
国会議長：グエン・キム・ギャン：(1954 年生まれ)	

注：ベトナムは上記 4 ポストによる集団指導体制が原則であるが、2018 年 9 月前国家主席が急逝したために現在、共産党書記長が国家主席を兼務している。

以 上